

令和6年 1月 26日

各 位

九州大学 大学院農学研究院 資源生物科学部門  
動物・海洋生物科学講座 代謝・行動制御学分野 准教授候補者選考委員会  
委員長 中村 真子

九州大学 大学院農学研究院 資源生物科学部門  
動物・海洋生物科学講座 代謝・行動制御学分野  
准教授候補者の推薦について（依頼）

拝啓

時下ますますご清祥のこととお慶び申し上げます。

さて、本選考委員会は下記のとおり大学院農学研究院 資源生物科学部門 動物・海洋生物科学講座 代謝・行動制御学分野 准教授候補者を公募することになりました。つきましては、適任者をご推薦くださいますよう、お願い申し上げます。

敬具

## 記

### 1. 職・人数

准教授（テニュアトラック）・1名

### 2. 所属・専門分野

今回採用する准教授（テニュアトラック）は、大学院農学研究院 資源生物科学部門 動物・海洋生物科学講座に所属し、大学院生物資源環境科学府 資源生物科学専攻 動物・海洋生物科学教育コース、および農学部生物資源環境学科 動物生産科学コース アニマルサイエンス分野担当教員となります。

当該職が担当する代謝・行動制御学分野は、家畜生体機構学分野、動物繁殖生理学分野、畜産化学分野、家畜生産生態学分野、海洋生物学分野、水産増殖学分野、水産生物環境学分野、アクアフィールド科学分野とともに動物・海洋生物科学講座を構成し、これに動物生命科学分野、水族分子発生学分野、水族発生毒性学分野を加えて動物・海洋生物科学教育コースを担当します。

当該部門、当該講座における陸圏、水圏を包括した食料資源生物の持続的安定供給のための生産技術や資源生物生存環境の保全という構想の実現のために、資源動物の生産性や付加価値の向上を図るための教育研究が不可欠です。本講座の中で、代謝・行動制御学分野は適切な飼養管理に基づく高品質な畜産物生産の重要な基盤となる動物の栄養生理学的特性およびアニマルウェルフェアに配慮した飼養管理科学、ならびに生体の飼養環境応答性を活用するための科学技術に関する教育研究を推進することを目標としています。

その中でも、当該職は以下の領域における先端的な教育研究を担当します。

- 1) 生物リズム機序の数理モデル化を含む理論的手法による環境応答機構の統合理解

- 2) データサイエンスとバイオロジーの統合による動物の生理・行動学的特性ならびにその細胞・分子メカニズムの包括的な解明
- 3) 生物リズムを活用した健康科学への展開等の学際的・融合的研究

当該選考は、以上の教育研究に資する人材を採用するために行うものです。

当該領域における教育研究に対する社会の要望は極めて大きく、またその推進は当該講座の将来構想とも一致します。当該職の採用は、当該部門および当該講座のみならず農学研究院および九州大学における動物飼養管理学ならびに動物生産の基盤である生命現象の環境行動生理学的解明と健康科学への応用に関する教育研究を推進し、将来構想の実現を促進するものです。

本選考委員会は、上記の 1)～3)の研究領域における卓越した研究業績を有し、先進的な教育研究を重点的に推進することにより、当該講座および九州大学の将来構想の実現に大きく寄与しうる方を求めます。

### 3. 採用予定時期

令和6年6月1日以降の可能な限り早い時期

### 4. 応募資格

博士の学位を有するとともに、上記の領域1)～3)において優れた業績と該博な識見を有し、学部および大学院担当教員として学生の教育や研究指導に熱意をもって取り組む方。

### 5. テニユアトラック期間およびテニユア審査

本職のテニユアトラック期間は、採用された日から令和11年3月31日までとなります。採用3年後に中間評価を行います。また、テニユアトラック期間終了前に行う最終審査において、農学研究院准教授にふさわしいと判断された場合には、上記期間終了後に承継教員准教授（任期なし）となります。さらに卓越した成果・業績を上げた場合は、教授への昇任も検討します。なお、テニユアトラック期間においては、研究エフォート70%が保証されます。研究費および環境整備費の配分制度があります。

### 6. 担当授業科目

#### (1) 大学院

- ・大学院修士課程

(資源生物科学専攻 動物・海洋生物科学教育コース)

動物・海洋生物科学プロジェクト演習、動物・海洋生物科学演習第一・第二、動物・海洋生物科学特別研究第一・第二 等

(国際コース)

Seminar in a Specified Field, Master's Thesis Research 等

- ・大学院博士後期課程

(資源生物科学専攻 動物・海洋生物科学教育コース)

動物・海洋生物科学特別実験、動物・海洋生物科学特別講究、動物・海洋生物科学特別演習 等

(国際コース)

Research Training on Animal and Marine Biosciences 等

#### (2) 学部

(動物生産科学コース)

動物飼養生体制御学Ⅰ・Ⅱ，卒業研究，動物飼養生体制御学実験 等

(国際コース)

Animal and Marine Life Science 等

なお，英語による研究指導も担当して頂きます。

7. 提出書類（書類の(1)と(2)は下記 URL の様式を用いて作成願います）

(<http://www.agr.kyushu-u.ac.jp/template/>)

(1) 略歴書

(2) 業績目録

I 原著論文

- ・ 著者名，題名，掲載雑誌名，巻，号，頁もしくはDOI，発行年を記述し，最新のJCR Impact Factor および被引用回数（Google Scholar）を付記すること（調査年月も明記）。
- ・ 本人の氏名にアンダーラインを，本人が責任著者の場合は「\*」を付すこと。
- ・ 「2. 所属・専門分野」に記述した領域1）～3）ごとに分類して順に記載すること。領域が大きく重複する場合には，最も適した領域に記載し，それぞれの論文業績の最後にその旨を記載すること〔記載例：領域2）にも密接に関連する〕。また，いずれの領域にも該当しない場合には，4）その他の領域」として記載すること。
- ・ 発行年の新しいものから記述すること。
- ・ (i) 査読付き雑誌，(ii) 査読なし雑誌，(iii) その他，で区分して記載すること。

II 著書（著者名，題名，発行所，頁，発行年）

III 総説・解説等（Iの原著論文と同様に記載をすること）

IV 特許（発明者名，発明の名称，特許番号もしくは特許出願番号，特許登録もしくは特許出願年月）

V 学会での受賞（受賞者名，賞の名称，受賞内容，学会名，受賞年月）

VI 国際学会・国内学会等招待講演（講演者名，講演題目，講演学会名，講演年月）

VII 外部資金導入実績〔名称，研究課題名，期間，金額（総額および配分額），代表・分担の別を記す。また，公的競争的資金，それ以外の競争的資金，その他の外部資金に分けて記載すること〕

VIII 教育実績（担当授業科目，学位（博士）論文審査実績（主査・副査担当数）等）

IX 社会貢献等の実績

X データベースのURL（応募者の情報が掲載されているResearchmapおよびScopusのURL），研究者番号

XI その他（資格等）

(3) 主要論文（第一著者、または責任著者に限る）のPDFファイル（5編以内）

(4) これまでの研究の概要と今後の研究に対する抱負（1,500字以内）

(5) これまでの教育の実績と今後の教育に対する抱負（1,500字以内）

教育実績のない場合，今後の教育に対する抱負

(6) その他

応募者の教育・研究等について問い合わせできる方3名の氏名および連絡先（メールアドレスを含む）を記載すること。後日、推薦書の送付を依頼する場合があります。

#### 8. 書類の提出について

上記の提出書類（1）から（6）の Word および PDF 形式の電子ファイルを提出してください〔（3）は PDF 形式のみ〕。全てのファイル名には氏名を明記し、全ファイルを zip 形式でまとめて提出してください。

#### 9. 面接等

審査の過程で伊都キャンパスにおいてプレゼンテーションおよび面接を行う場合があります。その際の旅費・滞在費は応募者の自己負担といたします。また、オンライン面接による選考を行う場合もあります。

#### 10. 勤務地

九州大学伊都キャンパス（福岡市西区元岡 744）

#### 11. 応募の事前登録と提出書類のアップロード方法

- （1）事前登録：下記の書類提出に関する連絡先（事務局）\* に、応募する旨のメールを令和 6 年 3 月 21 日（木）の 17:00（日本標準時）までに送信してください（メールのタイトルを“九州大学代謝・行動制御学分野准教授応募－応募者氏名”としてください）。提出書類のアップロード先（九州大学ファイル共有システム Proself）の URL を返信します。
- （2）提出書類のアップロード方法：返信メール内のリンクを開き、ファイルをドラッグ&ドロップし、アップロードをクリックすると、提出となります。Proself には、提出書類を提出締切日までにアップロードしてください。アップロード後は、提出した旨を事務局宛にメールで連絡してください。提出ファイルの受け取りの確認をメールでご連絡します。
- （3）事前登録締切日：令和 6 年 3 月 21 日（木） 17:00（日本標準時）  
提出書類アップロード締切日：令和 6 年 3 月 26 日（火） 17:00（日本標準時）

#### \*書類提出に関する連絡先（事務局）

九州大学 代謝・行動制御学分野 准教授候補者選考委員会事務局：  
E-mail：metab\_behav\_senkou@agr.kyushu-u.ac.jp

#### 12. 公募に関する問い合わせ先

九州大学 大学院 農学研究院  
代謝・行動制御学分野准教授候補者選考委員会  
委員長 中村 真子  
E-mail：metab\_behav\_senkou@agr.kyushu-u.ac.jp

#### 13. 労働条件について

- (1) 業務内容：九州大学大学院農学研究院における教育・研究
- (2) 雇用期間：テニユアトラック期間は採用日から令和11年3月31日までとなります
- (3) 試用期間：試用期間あり（3か月）
- (4) 就業場所：九州大学大学院農学研究院（福岡市西区元岡744）
- (5) 就業時間，休憩時間，時間外労働：
 

専門業務型裁量労働制により7時間45分働いたものとみなされます
- (6) 休日：土，日，祝日，12/29～1/3，夏季休暇，年次休暇
- (7) 賃金：年俸制（令和2年4月1日導入の年俸制）
 

なお，年俸額については経験等に基づき本学の関係規程により決定します
- (8) 加入保険：雇用保険，労災保険，健康保険，厚生年金
- (9) 募集者の氏名又は名称：九州大学大学院農学研究院

## 15. その他

- (1) 「テニユア審査における評価基準」および「卓越した成果・業績を上げた場合の教授への昇任基準」に関しては，上記「12. 公募に関する問い合わせ先」にお問い合わせ下さい。
- (2) 九州大学では，男女共同参画社会基本法（平成11年法律第78号）の精神に則り，教員の選考を行います。
- (3) 九州大学では「障害者基本法（昭和45年法律第84号）」，「障害者の雇用の促進等に関する法律（昭和35年法律第123号）」及び「障害を理由とする差別の解消の推進に関する法律（平成25年法律第65号）」の趣旨に則り，教員の選考を行います。
- (4) 九州大学では，平成29年7月より配偶者帯同雇用制度を導入しています。
- (5) 過去に学生に対するセクシャルハラスメントを含む性暴力等を原因として懲戒処分等を受けた場合には，処分の内容及びその具体的な事由を履歴書等に必ず記載願います。虚偽の記載があった場合には，採用取消や懲戒処分等の対象となることがあります。
- (6) 本研究院，学府，学部等の教育研究概要等は，ホームページを参照してください。

(<https://www.agr.kyushu-u.ac.jp>)

- (7) 送付されたデータは選考以外の目的には使用しません。
- (8) 給与等についての規定および労働条件，その他勤務に関する詳細についての問い合わせ先：

国立大学法人九州大学職員給与規定：

(<https://www.kyushu-u.ac.jp/ja/university/information/rule/rulebook/pdf/2635/1/2004syuki014.pdf>)

国立大学法人九州大学年俸制給与（教育職基本年俸）の適用に関する細則：

(<https://www.kyushu-u.ac.jp/ja/university/information/rule/rulebook/pdf/2707/1/2019syuki042.pdf>)

問い合わせ先：九州大学農学部等総務課庶務係 電話: 092-802-4505

January 26, 2024

## **Recruitment of an Associate Professor**

Faculty of Agriculture, Kyushu University

### **Outline:**

Kyushu University is seeking an experienced individual with expertise in teaching and research for appointment as an Associate Professor (tenure track) in the Laboratory of Regulation in Metabolism and Behavior, Division of Animal and Marine Biosciences, Department of Bioresource Sciences, Faculty of Agriculture.

The Laboratory of Regulation in Metabolism and Behavior is engaged in education and research focusing on sustainable and stable supply of animal bioresources through appropriate care and rearing management, based on nutritional physiology, animal welfare-related sciences, and scientific basis for application of physiological responses under rearing environment.

Candidates are expected to have responsibility to have high expertise in the following broad education and research fields:

- 1) Integrative understanding of the mechanisms underlying how organisms respond to various environmental conditions, by using theoretical methods including mathematical models of regulatory systems that generate biological rhythms.
- 2) Comprehensive elucidation of the physiological and behavioral characteristics of animals and their cellular and molecular mechanisms through integration of biology and data science.
- 3) Interdisciplinary and integrated research including the application and utilization of biological rhythms in health sciences.

### **1. Number of Positions Offered:**

One tenure-track Associate Professor

### **2. Institution:**

Position affiliation:

Laboratory of Regulation in Metabolism and Behavior, Division of Animal and Marine Biosciences, Department of Bioresource Sciences, Faculty of Agriculture.

Education:

The appointee will join the teaching staff of the Course of Animal Resources in the School of Agriculture as well as that of the Department of Bioresource Sciences in the Graduate School of Bioresource and Bioenvironmental Sciences.

### **3. Date of Appointment:**

The successful candidate will take up the post as soon as possible after June 1, 2024.

### **4. Qualifications:**

- (1) Ph.D. degree.
- (2) An outstanding research record in the above-mentioned scientific fields 1)–3).
- (3) Ability to work with enthusiasm for student education and research guidance as a supervisor at undergraduate and graduate schools.

### **5. Tenure-Track Period and Examinations:**

This tenure-track position is for a maximum five-year appointment (from the date of appointment until March 31, 2029) with mid-term (3rd year) and final (5th year) examinations according to the specified criteria. The successful candidate who fulfills the criteria will be employed as a permanent Associate Professor. If outstanding results are achieved, promotion to a permanent Professor will be considered. During the tenure-track period, more than 70% of time can be used for research. Annual research and start-up expenses will be allocated.

### **6. Educational Duties:**

The successful candidate will be expected to teach the following subjects and supervise research activities at both the undergraduate and graduate levels in Japanese or English. Most of the courses are given by multiple professors.

- (1) Graduate School of Bioresource and Bioenvironmental Sciences

- Master's Course

(Course of Animal and Marine Biosciences in the Department of Bioresource Sciences)

Project Research in Animal and Marine Biosciences, Seminar in Animal and Marine Biosciences, and other subjects

(International Course)

Seminar in a Specified Field, Master's Thesis Research, and other subjects

• Doctoral Course

(Course of Animal and Marine Biosciences in the Department of Bioresource Sciences)

Tutorial on Animal and Marine Biosciences, Research Training on Animal and Marine Biosciences, and other subjects

(International Course)

Research Training on Animal and Marine Biosciences, and other subjects

(2) Undergraduate School

(Course of Animal Resources, School of Agriculture)

Animal Care and Regulatory Biology I/II, Experiment of Animal Care and Regulatory Biology, Graduation Research, and other subjects

(International Course)

Animal and Marine Life Science, and other subjects

## **7. Required Documentation (provide all documents either in Japanese or English):**

(1) Curriculum vitae

(2) List of research achievements

I. Original papers:

- Indicate the author(s), title, journal name, volume, issue, pages or DOI, and year of published. The name of applicant should be underlined, with an asterisk (\*) only if the applicant is a corresponding author.
- Include JCR Impact Factor and the number of citations by Google Scholar (indicate the year and month of the survey). If there is no Impact Factor, please state so.
- Papers should be listed in order of categories 1), 2), and 3) of the scientific fields described above; in case of highly overlapping of the fields, applicant may claim this issue by describing the second field number (and/or the third one) at the last line of each paper information. When classification is not applicable, the papers are listed in "4) Other fields".
- List in chronological order of publication (from newest to oldest).
- Categorize the original papers into: (i) Peer-reviewed papers, (ii) Non-peer-reviewed papers, and (iii) Others.

II. Books: indicate the author(s), title, publisher, pages, and year of published.

III. Review papers and others: provide the same format in the original research paper.

IV. Patents

V. Academic awards

VI. Invited presentations at international conferences: indicate title, conference name, year and month.

VII. External competitive research grants

- List public competitive research grants [including e.g. KAKENHI, Health and Labour Sciences Research Grants, Advanced Research and Development Programs for Medical Innovation (AMED)] and others separately.
- Name of research grant, title, period, budget (List the total amount and the amount allocated), and category of representative/assignment should be listed in chronological order (from newest to oldest).
- Indicate the research project number on public competitive research grants.

VIII. Educational Experiences

IX. Philanthropic Activity

X. Database URLs (URLs of Researchmap and Scopus where the applicant's information is available) and researcher ID issued by e-Rad (if available)

XI. Others

(3) PDF files of your five most important publications

(4) Summary of your research activities and future research plans (less than 1000 words)

(5) Summary of your educational experience and aspirations for education in the future (less than 1000 words)

If you do not have the experience, please describe only the aspirations.

(6) Professional references: name, position, affiliation, and e-mail address of three persons for your research activities and educational experience. Please make sure that Reference Letter may be acknowledged to the persons during a process of selection.

**Note:** The electric files of (1), (2), (4), (5), and (6) in both Word and PDF formats, and (3) in PDF format should be uploaded to a Proself file sharing system of Kyushu University (see Section 10 below)

## **8. Interview:**

Short-listed candidates may be invited for an interview held at Ito Campus or via a remote conference system. We

do not support any expenses incurred to participate in the interview, such as for travel or accommodation.

### **9. Employment Location:**

Laboratory of Regulation in Metabolism and Behavior, Faculty of Agriculture, Kyushu University Ito Campus, Kyushu University (Motooka 744, Nishi-ku, Fukuoka, 819-0395 Japan)

### **10. How to Pre-register and Upload the Application Documents:**

- (1) Pre-registration: Please send an e-mail to the Administration Office\* to pre-register by March 21, 2024, at 17:00 (Japan Standard Time: JST) (Please write “Kyushu University LRMB Assoc Prof Application-your name” in the subject line of the e-mail). The reply e-mail from the Administration Office will include the URL of “Proself (file sharing system of Kyushu University)” for uploading the application documents.
- (2) Uploading application documents: Open the URL link in the reply e-mail, drag and drop the application documents, and click "Upload" to submit the documents to the Administration Office. Upload the electronic files to Proself by the submission deadline. After uploading the files, please send an e-mail to the administration office. The administration office will then send a message confirming the receipt of the submitted files from you.
- (3) Pre-registration Deadline: Complete pre-registration by March 21, 2024, at 17:00 (JST).  
Uploading deadline: Complete uploading all application files by March 26, 2024, at 17:00 (JST).

#### **\*Contact on Submission of Documents:**

Administration Office of the Selection Committee for Associate Professor Candidates, Laboratory of Regulation in Metabolism and Behavior, Faculty of Agriculture, Kyushu University  
E-mail: metab\_behav\_senkou@agr.kyushu-u.ac.jp

### **11. Contact on Recruitment**

Prof. Mako Nakamura

Chairman, Selection Committee for Associate Professor Candidates of Laboratory of Regulation in Metabolism and Behavior, Faculty of Agriculture, Kyushu University  
744 Motooka, Nishi-ku, Fukuoka, 819-0395, JAPAN

E-mail: metab\_behav\_senkou@agr.kyushu-u.ac.jp

### **12. Conditions of employment**

- (1) Salary and Benefits  
Appointment level to be commensurate with qualifications and experience. Salary and benefits are specified in the Kyushu University regulations. For further information, visit the following university website (in Japanese) or apply to the General Affairs Section, Faculty of Agriculture:  
<https://www.kyushu-u.ac.jp/ja/university/information/rule/rulebook/pdf/2707/1/2019syuki042.pdf>  
General Affairs Section, Faculty of Agriculture (E-mail: nossyomu2@jimu.kyushu-u.ac.jp)
- (2) Probationary period: A three-month probationary period.
- (3) Place of employment: Faculty of Agriculture, Kyushu University Ito campus (744 Motooka, Nishi-ku, Fukuoka, JAPAN).
- (4) Working hours, Break time, Overtime: Based on Discretionary Labor System for professional work.
- (5) Days off: Every Saturday and Sunday, national holidays, and New Year's holidays from December 29-January 3 in addition to an annual leave entitlement.
- (6) Social Insurance  
Employee shall enroll in: Employment insurance, Compensation Insurance, Health Insurance, Employees' pension insurance.

### **13. Additional Information:**

- (1) For more information about the criteria for the mid-term (3rd year) and final (5th year) examinations of the tenure-track position, and the criteria for the promotion to a permanent Professor, please contact Professor Mako Nakamura, the Head of the Selection Committee, by e-mail.



- (2) Kyushu University is an equal opportunity employer and follows the principles of the Basic Act for the Disabled Persons (Act. No.84 of 1970, revised in 2004 and 2011), Basic Act for Gender Equal Society (Act. No.78 of 1999), Act on Employment Promotion etc. of Persons with Disabilities (Act No. 123 of 1960, revised in 2013), and the Act on the Elimination of Discrimination against Persons with Disabilities (Act No. 65 of 2013).
- (3) If you have been disciplined in the past for sexual violence,including sexual harassment,against students,please be sure to enter the nature of the disciplinary action and the specific reasons for it in your resume or other documents. False statements may result in cancellation of employment or disciplinary action.
- (4) Kyushu University deployed the System of Employment of Faculty Members with Accompanying Spouse (July 2017 and amended January 2018). For further information, visit the following university website (in Japanese), which links to Kyushu University Guidelines for this system (in English): <https://danjyo.kyushu-u.ac.jp/notice/view.php?cId=2600&>
- (5) For more information about the Faculty of Agriculture, please visit our website. (<https://www.agr.kyushu-u.ac.jp/>).
- (6) Personal information included in the submitted documents will not be used for purposes other than screening.